

令和6年度 職員提案審査結果

提出された職員提案について審査を行い、下記のとおり判定した。

【提案一覧】

受付 番号	提案	提案件名	判定 結果	ページ
1	改善	小学生のための新たな学習機会の提供 ～コロナに負けない強い水道広報に向けて～	優良	2
1 3	改善	ペーパーレス化の更なる推進について	優良	3
5	一般	FAX のペーパーレス化について	実施	4
7	一般	とととちゃんの名刺	実施	6
1 1	一般	水冷式作業服の導入	実施	8
8	一般	研修レコメンド制度	実施 検討	10
2	一般	シェアサイクルの導入	研究 課題	12
3	一般	開庁時間（窓口受付時間）の変更	研究 課題	14
9	一般	「健診で健幸を！」の全庁的推進	研究 課題	16
6	一般	簡易型フリーアドレスの導入	実施 困難	18
1 0	一般	台風・大雨時における市役所窓口業務の計画運休について	実施 困難	20

【受付番号1:改善報告】 小学生のための新たな学習機会の提供～コロナに負けない強い水道広報に向けて～

1. 改善内容の概要

コロナ禍の経験を踏まえ、新たに浄水場 PR 映像の制作を行い、今後、浄水場が見学できない事態が生じても、小学生への水道水の学習機会の提供だけでなく、映像を用いた新たな水道広報が可能になった。

2. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	1
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	3
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	2
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	4
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	2
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	8
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	2
	職員の労務軽減につながる	3
	行政コストの節減につながる	1
	情報の共有化や有効活用につながる	5
	改善等の効果が現れるものである	4
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	0
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	2
	他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	3

3. 各委員からの意見

- ・担当課の水づくりに対する理解を深めたいという熱意を感じる報告
- ・「きれいな水がどのように作られているのかを SNS を通じて広く広報することは、現代社会では有効なツールであり、今後もブラッシュアップしながら継続するべきである。
- ・現場見学の継続は、「肌感覚で情報」を得られるため、市内の小学生等に対しては重視すべきと思われる。
- ・改善内容にある「視聴アンケート結果の数値化」は、定量的成果がどの程度あったのでしょうか？
- ・おいしい水を作っていることをアピールするいい機会になると思います。

4. 事前審査会判定結果

【結果】	優秀	優良	佳作	通常
【理由】				
映像を用いた新たな学習ツールとして、創意工夫がなされたものになっており、視聴者アンケートの評価も高く本市水道水のイメージアップにつながるものと評価できる。				
映像を用いた SNS を通じた広報など、今後の広報活動のさらなる展開に期待し優良とする。				

【受付番号 13:改善報告】ペーパーレス化の更なる推進について

1. 改善内容

情報政策課・総合政策課において電子黒板の配置や、ペーパーレス会議の推進などを行った結果、用紙の削減及び、印刷製本費、コピー用紙代の経費削減につながっただけでなく、ゼロカーボンシティ実現への助力となっている。
市全体 R6.6月～9月 昨年比 用紙削減枚数△164,787枚、印刷製本費△529,280円

2. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	0
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	1
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	0
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	1
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	2
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	5
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	3
	職員の労務軽減につながる	3
	行政コストの節減につながる	9
	情報の共有化や有効活用につながる	1
	改善等の効果が現れるものである	7
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	3
	財源の確保・歳入の増加につながる	1
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	3
他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	2	

総合政策課提案であるため、総合政策課長の評価は行っていません。9点満点で採点

3. 各委員からの意見

- ・部内で連携して取り組むことにより、効果がより発揮できた事例
- ・市議会でのペーパーレス化、電子契約など、更なるペーパーレス化を期待している。
- ・会議等の参加が多い役職間でのペーパーレス化は浸透してきているが、事務事業を直接遂行する担当者間においては更なるペーパーレス化の余地が大きいと感じる。
- ・ペーパーレス化に対して担当者一人ひとりの意識醸成が必要と思われるので、定期的は啓発活動（HP で呼びかける、成果を可視化するなど）を進めてみてはどうか。

4. 事前審査会判定結果

【結果】	優秀	優良	佳作	通常
【理由】	用紙代・印刷代の削減などコスト節減につながる改善であり、目に見えた効果も表れている点も高く評価できる。 ペーパーレス化の意識改革が部課長だけでなく職員個人まで浸透し、学校など庁外会議の場にまで広がれば、さらなる効果が期待できることから、優良とする。			

【受付番号 5:一般提案】 FAX のペーパーレス化について

1. 提案内容（概要）

- ・FAX 送信を PC 上から行えるプリンタドライバ（PC FAX 機能）の導入。
- ・受信 FAX を印刷せず、各課の共有フォルダに PDF で転送する設定の追加。

2. 担当課意見（情報政策課）

【検討結果】 提案どおり実施可能

- ・受信 FAX については、受信先への振り分けや即時性を求める文書もあることから、運用については検討が必要である。
- ・送信 FAX については、ドライバをインストールするだけで実現可能かつダブルチェックによる誤送信対策を行えることから有効である。

3. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	4
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	2
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	5
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	1
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	1
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	0
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	6
	職員の労務軽減につながる	7
	行政コストの節減につながる	7
	情報の共有化や有効活用につながる	1
	改善等の効果が現れるものである	8
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	3
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	1
	他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	2
実現性・実施可能性	具体的な改善・改革の提案である	8
	問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている	4
	技術的に対応できる	7
	改善に要する経費が適当である	3
	法令・制度・システム的大幅な改正を伴わずに実施できる	3
	職員、市民等の協力を得ることができる	3

4. 各委員からの意見

- ・基本的に賛成だが、電子化が進んでいるなかで、いままで FAX を残していた理由もあると思うので確認してください
- ・課題を踏まえたうえで、期待される効果も明確であり、有効な提案と思います。
- ・提案として、効果や課題等しっかり検討された内容となっている。
- ・FAX の必要性についても検討すべきである。
- ・ペーパーレス化を進める本市としては、技術面やルール面に対応が可能で、導入に伴う大きな副作用等もなければ導入すべきであると思われる。
- ・共用フォルダから閲覧可能であるならば、業務に関係ない職員も閲覧することも考えられるので、受信 FAX の運用が重要であると思います。

5. 事前審査会判定結果

【結果】	実施	実施検討	研究課題	実施困難	実施不適
【理由】 ペーパーレス化による用紙代・印刷代の削減などコスト節減につながる提案であり、改善効果を観測しやすい点も高く評価できる。 また、技術的にも対応可能であることから、担当課にて受信 FAX の見落としがないよう運用を整理した後、実施するよう依頼する。					

【受付番号 7:一般提案】とっとちゃんの名刺

1. 提案内容（概要）

- ・情報政策課が「とっとちゃんの名刺」レイアウトを作成し、文書管理に格納する。
- ・情報発信したいことがある課は「とっとちゃんの名刺」の裏面に記載し、印刷する。
- ・イベント時、着ぐるみのアテンド役の職員が「とっとちゃんの名刺」を配布する。

2. 担当課意見（情報政策課）

【検討結果】 提案どおり実施可能

名刺の表紙レイアウト、裏面のメッセージレイアウト（例）を作成すれば、実施可能

3. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	5
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	0
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	1
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	0
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	0
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	9
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	0
	職員の労務軽減につながる	0
	行政コストの節減につながる	0
	情報の共有化や有効活用につながる	6
	改善等の効果が現れるものである	1
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	0
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	1
他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	1	
実現性・実施可能性	具体的な改善・改革の提案である	3
	問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている	2
	技術的に対応できる	7
	改善に要する経費が適当である	5
	法令・制度・システムの大幅な改正を伴わずに実施できる	5
	職員、市民等の協力を得ることができる	6

4. 各委員からの意見

- とっちゃんデザイン作成は、市民（職員）に公募をかける、またはラインスタンプを参考にしてみてもどうでしょうか
- 提案としては、簡潔明瞭であり、経費以上の効果が期待できる
- 提案せずとも実施すれば良い。
- 伝えたいメッセージを簡素化すれば、チラシ等で情報提供していた従来の手法よりも簡易でインパクトは大きい。
- 市の情報発信もできるいい提案であると思います。

5. 事前審査会判定結果

【結果】	実施	実施検討	研究課題	実施困難	実施不適
【理由】 本市のイメージアップにつながる点が高く評価された提案であり、市が行う事業の情報発信にも寄与する内容である。 技術的にも対応可能なため、担当課にてレイアウトの作成ができ次第、実施するよう依頼する。					

【受付番号 11:一般提案】 水冷式作業服の導入

1. 提案内容（概要）

単価契約の作業服（夏）とは別に、水冷式の作業服を追加し屋外業務に従事する課職員に貸与対象とする。

2. 担当課意見（総務課・財政課）

①修正すれば実施可能 ②提案どおり実施可能

①—総務課—

近年、猛暑や酷暑日が続いていることから、熱中症対策について検討中であり、空調式について調査研究しているところ。

被服貸与規定による貸与又は課の消耗品や備品として管理するか等について整理が必要。

②—財政課—

被服貸与については、鳥栖市職員被服等貸与規定により定められている。

常用品として取り扱う場合は、常用品の追加希望として提出すること。ただし、毎年一定数の購入予定が必要。

3. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	2
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	0
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	0
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	0
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	0
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	0
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	2
	職員の労務軽減につながる	9
	行政コストの節減につながる	1
	情報の共有化や有効活用につながる	0
	改善等の効果が現れるものである	5
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	1
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	6
他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	0	
実現性・実施可能性	具体的な改善・改革の提案である	5
	問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている	1
	技術的に対応できる	5
	改善に要する経費が適当である	2
	法令・制度・システムの大幅な改正を伴わずに実施できる	3
	職員、市民等の協力を得ることができる	1

4. 各委員からの意見

- ・個別に議論するのではなく、現在の組織や職員の業務に即した被服貸与規程に一度整理し直すべきである。
- ・年間の使用する数量と仕様を把握する必要があるため、総務課等による全庁的な調査が必要。
- ・一定の数量が確保できる見込が薄いと考えるため、常用品にはなじまない。
- ・屋外業務において、一定の効果はあると思います。
- ・空調式との併用であればより効果はあがると思われます。
- ・本年の暑さを考慮すると早急な対応が求められる提案
- ・なんらかの熱中症対策は必要である。
- ・今の夏は異常高温であり、現場に少し滞在するだけでも熱中症リスクが非常に高くなっている。
- ・このため、現場を抱える部署にとって、このような作業服の導入は必要である。
- ・近年の夏場の気温状況から、職員の現場での業務や作業は大変な状況にあることから職員の健康管理の観点からも対策が必要であるとする。
- ・近年の夏場の気象状況から、職員の体調管理、業務効率を低下させないため導入することが適切と考える。

5. 事前審査会判定結果

【結果】	実施	実施検討	研究課題	実施困難	実施不適
【理由】					
<p>近年の気候変動を踏まえたうえでの提案となっており、職員の労務軽減につながるものである。</p> <p>空調・水冷式問わず、現場の状況に応じて各課予算要求を行う。また、被服貸与の取り扱いについて担当課に整理するよう依頼する。</p>					

【受付番号8：一般提案】 研修レコメンド制度

1. 提案内容（概要）

- ・研修受講後に総務課に提出する職員研修効果通知書に、下記の項目を追加する。
「おすすめ度（5段階）」 「おすすめする理由」 「どのような人に向いているか」
- ・総務課から各課あてに発出する研修案内に、「受講者からのおすすめ情報」として記載する。

2. 担当課意見（総務課）

【検討結果】 修正すれば実施可能

「おすすめ度」の表示は、特定の研修にかたよることなどが懸念されるため適切ではないが、総務課で行っているアンケート結果の内容について、「受講者からの声」として一部の意見を掲載することを検討している。

3. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	1
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	0
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	4
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	1
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	0
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	2
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	1
	職員の労務軽減につながる	1
	行政コストの節減につながる	1
	情報の共有化や有効活用につながる	8
	改善等の効果が現れるものである	2
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	0
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	6
他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	4	
実現性・実施可能性	具体的な改善・改革の提案である	3
	問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている	2
	技術的に対応できる	7
	改善に要する経費が適当である	4
	法令・制度・システム的大幅な改正を伴わずに実施できる	5
	職員、市民等の協力を得ることができる	4

4. 各委員からの意見

- ・研修については、階層別研修や自分にあうあわないに限らず受けるべき研修もあるので適切でないとする
- ・各課にきている「一般社団法人日本経営協会」等の研修案内等を共有フォルダや新着情報に掲載して案内するなど検討して欲しい（担当を一元化すると効率化にもつながる）。
- ・対応可能な内容から情報共有を進めていければよいと思います。
- ・研修への参加意欲を高める提案で、現状及び課題のとらえ方は評価できるが、担当課の意見による修正案でも効果は十分あると思われる。
- ・効果については未知数である。
- ・職員の人手不足も顕著になってきており、在籍職員の幅広い知識や多様なスキルを身に着けることは重要と思われる。
- ・職員がスキルアップに繋がる研修等を積極的に受講するようになるための、このような「きっかけづくり」は必要ではないか。

5. 事前審査会判定結果

【結果】	実施	実施検討	研究課題	実施困難	実施不適
【理由】					
すべての研修において一律に本制度を導入することは好ましくない点もあるが、特に職員が自己研鑽のため自発的に受講する研修においては一定の効果が得られるものとする。					
担当課修正案のアンケート結果の一部意見の掲載とあわせ、職員の受講意欲の向上につながる対策を検討するよう依頼する。					

【受付番号2：一般提案】 シェアサイクルの導入

1. 提案内容（概要）

福岡をマザーシティとして展開しているスマートフォンアプリで専用の赤い自転車を利用できる「チャリチャリ」を導入し、鳥栖駅・新鳥栖駅、市内の公共施設、コンビニ、銀行、病院等をシェアサイクルで移動できるようにする。

2. 担当課意見（国道・交通政策課）

【検討結果】 修正すれば実施可能

シェアサイクルサービス「チャリチャリ」は、自転車やポート設備（自転車置き場）等の設置・維持・管理をチャリチャリ株式会社で行っており、公費に頼らない形でビジネスを展開されている。

そのため、本市でのサービス展開の可否は、「採算が見込めるのか」や「サービス展開に必要なマンパワーを確保できるか」等により判断される。

サービス展開にあたっては、公共施設へのポート設置等に関し、自治体と協定を締結しているとのことである。

各公共施設へのポート設置に係る使用料等を無償または減額とし、それを踏まえ、鳥栖市へのサービス展開が可能との判断がなされれば、本市へのシェアサイクル「チャリチャリ」の導入が実現するものとする。

3. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	1
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	2
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	2
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	3
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	1
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	7
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	0
	職員の労務軽減につながる	0
	行政コストの節減につながる	0
	情報の共有化や有効活用につながる	0
	改善等の効果が現れるものである	5
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	0
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	0
	他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	1
実現性・実施可能性	具体的な改善・改革の提案である	2
	問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている	0
	技術的に対応できる	5
	改善に要する経費が適当である	2
	法令・制度・システムの大幅な改正を伴わずに実施できる	3

4. 各委員からの意見

- ・どの公共施設にポートの設置をするか検討が必要
- ・都会である福岡圏の施策をそのまま持ってきただけで、工夫がなく、対象者（ターゲット）の姿も見えない。
- ・導入後、道路の整備について問われる可能性があると思われます。
- ・①渋滞の慢性化②市民公園駐車場からの出庫渋滞③タクシーが捕まらない状況の解消を期待される効果とするのであれば、具体的な導入台数、駅のポートにおける停車台数等の具体的な提案が欲しい。（そもそもチャリチャリは渋滞緩和を目的としたものではないと思う）
- ・ただし、現状及び課題の④糖尿病リスクが高いと結び付けた点は評価できる。
- ・使用料及び本市の人口規模を踏まえ、利用者数が一定数確保できるのか疑問が残る。
- ・文化施設や体育施設からの自家用車の渋滞緩和にはつながるが、自家用車の渋滞に匹敵するほどの自転車が溢れることにつながるのではないか。
- ・導入するにあたり、本市での展開の可能性及びヘルメットの着用について検討が必要である。
- ・地方の自動車社会から一部、自転車利用に転換することで、様々な効果があることは理解する。
- ・民間レンタサイクル事業の導入は、当然、採算性などの課題はあるが、併せて「拠点地の整備」や「安全な自転車通勤帯の確保」なども重要であり、ハード整備等の課題も含め検討していく必要がある。
- ・提案者が指摘しているように、市民公園駐車場からの出庫渋滞の解消については、一定の効果はあると思いますが、シェアサイクルの設置場所が限定されると思うので市民に対する効果は少ないのではないかと思います。
- ・市民を対象にしているのか、本市への来訪者をターゲットにしているのか漠然としているように感じる。
- ・公共交通機関を利用して移動されている方にとっては、利便性の向上につながることを期待される。
- ・ある程度、時間に縛られず、行きたい場所に行くことができるようになるので、来訪者の回遊につながることを期待される。
- ・一方で、路線バスの利用が減少するなどのことにつながるのでは。
- ・本市において、車利用者がシェアサイクル活用に切り替えることは難しいのでは。（目的地に駐車場が少ない、あるいは駐車料金が高額である等の状況にないため。）

5. 事前審査会判定結果

【結果】	実施	実施検討	研究課題	実施困難	実施不適
【理由】					
本市の抱える課題である、道路の渋滞の緩和、生活習慣病の予防などを目的とした提案であり、観光面では観光客の回遊性の向上が期待できるが、チャリチャリの導入は、企業にとって採算が見込めるか等、企業側の判断によるため、行政だけで実施できるものではない。					
また、チャリチャリの導入が、本市の課題解決につながるかどうかは、本市の状況に即した更なる研究が必要である。					

【受付番号 3:一般提案】 開庁時間(窓口受付時間)の変更

1. 提案内容 (概要)

鳥栖市役所窓口受付時間を 9:00~17:00 へ変更する

2. 担当課意見 (総務課)

【検討結果】 修正すれば実施可能

開庁時間の変更により市民サービスの低下に繋がる可能性もあり、慎重に検討する必要がある。
業務の見直しや、DX の推進等により窓口での手続きが簡素化されるなど、社会情勢の変化に応じて開庁時間を変更することは可能

3. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	1
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案 (改善報告) である	0
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	4
市民サービスの向上	市民ニーズ (行政需要) に応えるものである	0
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	0
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	1
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	3
	職員の労務軽減につながる	5
	行政コストの節減につながる	1
	情報の共有化や有効活用につながる	0
	改善等の効果が現れるものである	3
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	1
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	6
	他の業務への適用や準用 (波及効果) が期待できる	1
実現性・実施可能性	具体的な改善・改革の提案である	4
	問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている	3
	技術的に対応できる	4
	改善に要する経費が適当である	2
	法令・制度・システム的大幅な改正を伴わずに実施できる	1
	職員、市民等の協力を得ることができる	0

4. 各委員からの意見

- ・DX や証明書のコンビニ発行など窓口での手続きの簡素化や市民の理解が得られれば導入可能と考える
- ・基本的に市民サービスの日数・時間を短縮することは難しいものとする。
- ・会計年度任用職員が対応している相談窓口の時間についても同様の考えを取り入れる必要が出てくると思います。
- ・職員側（働く側）の視点からの提案に感じられる。もっと市民目線での考察（コンビニ交付の周知等により住民サービスがマイナスにならないなど）が必要と思う。
- ・住民側から見た場合、サービスの低下と受け止められるのではないかな。
- ・本提案は住民サービスの低下である。提案者の現状及び問題点の解決には、フレックス勤務の導入が現実的である。
- ・提案どおりの対応となれば、従来の窓口受付時間「8：30～9：00 間」、「17：00～17：15 間」がなくなり、当該時間にしか市役所に来れない市民への対応はどうなるのか？
- ・「行政改革」や「働き方改革」など、時代のニーズに合った見直しは必要と思うが、この提案で市民サービスが低下するならば本末転倒と思われるので、まずは「週 2 日の実施」など、試行的な取り組みも考えられるのではない
- ・窓口受付のための準備業務、閉庁の準備業務の内容が把握できないので、朝は 30 分準備時間が必要なのに閉庁時は 15 分が適正な時間であるか判断できない。
- ・期待される効果に、準備時間を設けることで利用者をお待たせすることが無くなるとあるが、無くならないのではないかな。

5. 事前審査会判定結果

【結果】	実施	実施検討	研究課題	実施困難	実施不適
【理由】					
<p>時間短縮による市民サービスの低下が懸念されるため、窓口の DX 化や証明書のコンビニ交付・電子申請の推進などフロントヤード改革に段階的に取り組み、フレックスタイムも含め調査研究を進める。</p> <p>課題解決型施策立案ワークショップでも同様の提案がなされており、その中でも様々な調査データが示されたところ。佐賀市でも導入を検討するなど、実施に向けた近隣自治体も出てきていることから、マイナンバーカード普及による社会情勢の変化や先進事例を精査したうえで、今後も検討を続ける。</p>					

【受付番号9：一般提案】「健診で健幸を！」の全庁的推進

1. 提案内容（概要）

全庁的に健康診断の受診勧奨に取り組む。

- ①PR ポスターを制作し、庁舎内に掲示する。
- ②各課で実施しているイベント等において、チラシ配布やポスター掲示で受診勧奨を呼びかける。
- ③「スポーツのまちづくり」と「健診で健幸を！」を絡めた企画、イベントを立案する。
- ④連携協定を締結している企業や大学と共同でキャンペーンを行う。

2. 担当課意見（健康増進課・スポーツ振興課）

【検討結果】 修正すれば実施可能

—健康増進課—

- ・①②これまでも取り組んできたが、市民の意識に働きかけることは難しかったため、新たな取り組みが必要。
- ・③関係課と話し合う場が必要と考える。④健康受診率対策や健康づくりの企画などで協議をしたいと考える。
- ・40歳～74歳の健診・保健指導は医療保険者が実施しており、保険者と協働した取り組みを行うためにも、まずは「実態把握」が必要。
- ・全庁的な推進をするためにも、市職員に対するアプローチも有効。

—スポーツ振興課—

- ・既存のスポーツ教室・大会等において「健診で健幸を！」を絡めることで、同等の効果は得られるものとする。

3. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	0
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	5
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	1
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	2
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	0
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	7
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	0
	職員の労務軽減につながる	0
	行政コストの節減につながる	1
	情報の共有化や有効活用につながる	3
	改善等の効果が現れるものである	3
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	0
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	2
	他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	2
実現性・実施可能性	具体的な改善・改革の提案である	3
	問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている	1

技術的に対応できる	6
改善に要する経費が適当である	0
法令・制度・システムの大幅な改正を伴わずに実施できる	4
職員、市民等の協力を得ることができる	5

4. 各委員からの意見

- ・健康増進課の意見書の中で、健康増進課と総務課の連携について触れられていたが、市職員本人が健康増進課職員の保健指導を希望する場合は実現可能と考える
- ・実施上の課題であげてあったが、強く進めていくには、プロジェクトチームの編成も有効と考えます。
- ・現状等については一定把握できており、健康増進課のみでは限界であることも理解できる。
- ・提案の「スポーツのまちづくり」と「健診で健幸を！」を絡めたイベントの立案の、着眼点は評価できるが、漠然としており、できれば、健診を受けていない（受けてほしい）世代等対象者を例示するなど若干でも具体性が欲しい。
- ・「健康福祉まつり」は、なぜ廃止されたのか。
- ・うらら鳥栖21プランなどで実施している取組みと同じような内容ではないのでしょうか。
- ・概ね、担当課で既に検討・実施されているのでは。

5. 事前審査会判定結果

【結果】	実施	実施検討	研究課題	実施困難	実施不適
【理由】					
<p>本市の課題を適切にとらえた提案である。</p> <p>すでに担当課において取り組んでいるものもあるが、チラシやポスター等の紙媒体での広報では限界がきている。</p> <p>関係課や企業等との連携等、新たな受診勧奨の取組みに向けて、調査研究が必要ある。</p>					

【受付番号 6:一般提案】簡易型フリーアドレスの導入

1. 提案内容（概要）

課員のキャビネットをどちらかに寄せ、課内の机に限定したフリーアドレス（固定席を持たず、自由に席を選んで働くスタイル）を実施する。

- 1 終業時に、パソコンを所定の位置に集約してまとめておく
- 2 出勤した者から本日の業務を行う席を自由に選ぶ

※課員にデスクトップ型パソコンを使用しているものが居る場合は、係単位などに絞って実施する。※課長以上は対象外

2. 担当課意見（総務課）

【検討結果】修正すれば実施可能

各課の業務内容が様々であることや、昼休みを含めた電話や窓口などの対応を考えると庁内で統一した運用ルールとすることは難しい。

市民サービス向上のため、快適な職場環境づくり（整理整頓）についての管理職への指導徹底と職員への意識啓発を図る。

3. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	1
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	0
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	3
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	0
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	0
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	3
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	0
	職員の労務軽減につながる	0
	行政コストの節減につながる	1
	情報の共有化や有効活用につながる	2
	改善等の効果が現れるものである	2
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	0
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	4
他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	1	
実現性・実施可能性	具体的な改善・改革の提案である	3
	問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている	1
	技術的に対応できる	6
	改善に要する経費が適当である	3
	法令・制度・システム的大幅な改正を伴わずに実施できる	4
	職員、市民等の協力を得ることができる	2

4. 各委員からの意見

- ・窓口がある部署については導入困難だが、企画等の窓口が少ない部署については可能だと考える
- ・意見書のとおりだと思います。
- ・フリーアドレスとした場合でも席の固定化がなされ、コミュニケーションの機会増になるかは疑問があるが、効果としてペーパーレス化の後押しにもなる提案とは思ふ。
- ・フリーアドレスについてはある意味、理想形と考えるが、現実的には困難ではないか。
- ・提案者の現状及び問題点の解決・改善にはつながらないと思う。
- ・行政は、IT 企業などのように PC のみで業務を遂行できる環境にはなく、「係で連携する業務」や「紙資料を伴う業務」また、「窓口業務」がメインである。
- ・紙資料が必要な状況で簡易型フリーアドレスを導入しても環境改善に繋がらず、却って係連携業務のコミュニケーションの希薄化が懸念される。
- ・フリーアドレスによる業務の遂行は、業務環境の向上につながるものと考えますが、市の業務の大部分が個人情報であったり重要な情報を扱っていることから課内であっても慎重な取組みが必要ではないか。
- ・担当課意見にあるように、簡易型フリーアドレスを導入することについては困難であるかもしれないが、書類の紛失、処理のし忘れを低減させるため、整理整頓の徹底は必要。

5. 事前審査会判定結果

【結果】	実施	実施検討	研究課題	実施困難	実施不適
【理由】					
<p>市のイメージアップにつながるほか、職場環境の改善につながる提案である。</p> <p>技術的には対応可能であるものの、各課の業務内容や窓口業務を考慮すると効果が限定的である。</p> <p>全庁的に効果が得られるよう提案者には各委員からの意見を踏まえ、さらなる研究を深めていただきたい。</p>					

【受付番号10:一般提案】 台風・大雨時における市役所窓口業務の計画運休について

1. 提案内容（概要）

- ・大雨・台風等の警報が出た際は、窓口業務を運休・縮小し、災害対応が必要な課以外は係ごとの出勤者数を半分以下にする。
- ・減らした人員は、防災対応支援要員、交代要員（休み）に分ける。
- ・防災対応支援要員は災害対応を必要とする課の事務や作業を全体的にサポートし、交代要員は自宅待機し、災害が長引いた際に備える。
- ・運用にあたっては、総務課の方で計画運休する課の職員をどの役職に充てるか決めておき、計画運休のローテーションは各課に任せる。

2. 担当課意見（総務課）

【検討結果】 実施不可能

宮崎市や鹿児島市の事例については、暴風・波浪特別警報が発表される可能性が非常に高まったことによる緊急的な対応として実施したものであり、計画的な窓口縮小等を実施したものではない。
 災害の状況や窓口への来客の状況に応じて、各課の判断により人員調整を行うことは現状でも可能。

3. 事前審査集計結果

審査評価表【各審査委員による事前審査結果】		集計 (○の数)
着眼力・提案努力	これまで気づくことのなかった新たな課題の発見や問題意識がある	1
	本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案（改善報告）である	1
	提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる	1
市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである	1
	市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する	0
	本市のイメージアップ(信頼・安心・満足)につながる	0
行政効率の向上及び その他行政効果の増大	業務の時間短縮になる	1
	職員の労務軽減につながる	3
	行政コストの節減につながる	0
	情報の共有化や有効活用につながる	0
	改善等の効果が現れるものである	1
	業務の廃止、縮小又は効率化につながる	2
	財源の確保・歳入の増加につながる	0
	職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる	0
他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる	0	
実現性・実施可能性	具体的な改善・改革の提案である	0
	問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている	0
	技術的に対応できる	3
	改善に要する経費が適当である	1
	法令・制度・システム的大幅な改正を伴わずに実施できる	1

4. 各委員からの意見

- ・災害の規模や被害状況に依るため、一律に設定することは難しいものとする。
- ・基本的に市民サービスの日数・時間を短縮することは難しいものとする。
- ・意見書の検討結果と同意見です。
- ・提案の大雨・台風等の警報レベルでの対応としては、逆に批判されると思う。
- ・BCP 対応について情報共有が必要と思われる。
- ・近年、局所的集中豪雨や線状降水帯等の異常気象が頻発しており、浸水被害等が広範囲に生じている現状の対応（道路パトロール、通行止め、倒木撤去、土嚢積み等の要員の確保）に苦慮している。
- ・大雨時等での来庁者数を踏まえ窓口人員に余裕があれば、余裕人員を一時的に防災支援員に配置することで防災体制の強化が図れると思われる。
- ・防災配備体制と同じではないでしょうか。
- ・このような提案があるということは、職員自体が本市の各種計画等を知らないということではないかと考えるので、例えば、意見書にあるような「鳥栖市業務継続計画」など全職員に共通する内容については新規採用職員研修等で研修科目として実施してはどうか
- ・災害対応を担われている部署への応援体制を更に改善させる旨は理解できる。また、全庁的に災害対応にあたる旨も理解できる。そのために、防災配備体制、避難所配備体制があるのでは。

5. 事前審査会判定結果

【結果】	実施	実施検討	研究課題	実施困難	実施不適
【理由】	大雨・台風等の警報レベルでの対応としては、現状の防災配備体制の運用で対応可能であるとする。				

【参考】鳥栖市職員提案に関する規程(抜粋)

別表第3 評価基準

評価項目		評価項目の内容
着眼力・提案努力		これまで気づくことのなかった新たな課題の発見及び問題意識がある。
		本市に係る未解決問題等へ新たな対処法の提案である。
		提案者自身の勉強・研鑽・分析等を評価できる。
効果性	市民サービスの向上	市民ニーズ（行政需要）に応えるものである。
		市民の経費負担や手間を軽減し、又は待ち時間を短縮する。
		本市のイメージアップ（信頼・安心・満足）につながる。
	行政効率の向上及びその他行政効果の増大	業務の時間短縮になる。
		職員の労務軽減につながる。
		行政コストの節減につながる。
		情報の共有化及び有効活用につながる。
		改善等の効果が現れるものである。
		業務の廃止、縮小又は効率化につながる。
		財源の確保・歳入の増加につながる。
職員の勤労意欲の向上や意識改革につながる。		
他の業務への適用や準用（波及効果）が期待できる。		
実現性・実施可能性		具体的な改善・改革の提案である。
		問題点の分析がされ、解決の方法及び行程が明示されている。
		技術的に対応できる。
		改善に要する経費が適当である。
		法令・制度・システムの大幅な改正を伴わずに実施できる。
		職員、市民等の協力を得ることができる。

別表第4 一般提案及び特定提案の判定区分

判定区分	基準
実施	提案の内容を実施することが適当なもの
実施検討	実施に向けた検討を行うことが適当なもの
研究課題	課題解決に向け、更なる研究を行うことが適当なもの
実施困難	提案の内容を実施することが困難なもの
実施不適	提案の内容が不適当なもの

別表第6 改善報告の判定

判定区分	基準
優秀	公益上の効果が認められ、全庁的に実施すべき内容であるもの
優良	公益上の効果が認められるもの
佳作	一定の効果は認められるが、更なる検討が必要なもの
通常	通常業務の一環と認められるもの